

平成22年度当初予算の主な施策

-所管局別主要施策の概要-

総務局	1
企画調整局	2
財政局	3
市民局	4
保健福祉局	7
環境局	13
経済農政局	15
都市局	17
建設局	20
下水道局	22
消防局	24
水道局	24
教育委員会	25

1 「◎見直した事業」について

当初予算編成において、次の「見直しに当たっての基本的考え方」に基づき見直しを行った主な事業を掲載しています。

(「予算額」欄の「※対前年度増減額」は、平成21年度予算額(補正予算含む)に対する増減額)

〈見直しに当たっての基本的考え方〉

- 1 イベント経費や啓発・キャンペーン経費など、必ずしも市民生活に不可欠とはいえない事業
- 2 必要性が低下したり、他事業での対応が可能であるなど、効果が薄れている事業
- 3 その他数年間休止しても市民生活に影響を与えない事業
- 4 他政令市や近隣市での実施が少ない事業

※ 見直しに当たっては、市民生活への影響に配慮するものとする。

2 「主要施策の概要」欄の【 】について

【新規】 …… 新たに着手する事業

【拡充】 …… 内容を拡充する事業

【外部評価対象】 …… 事務事業評価において外部評価員による評価の対象となった事業

【2月補正前倒し】 …… 平成21年度2月補正予算に前倒して計上する事業

<総務局>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
1 国際化の推進	国際文化フェスティバル開催 アスンシオン市（パラグアイ）との姉妹都市提携40周年を 記念した公演	千円 4,000
2 国民体育大会開催	第65回国民体育大会の開催 ゆめ半島千葉国体千葉市実行委員会への負担金他 会期 H22.9.25～H22.10.5	818,034
3 市政の透明性の向上	政治倫理審査会の運営【新規】 市長が遵守すべき政治倫理基準等を定める条例の制定に伴い 設置する政治倫理審査会の運営 条例施行 H22年4月	182
	自治基本条例検討委員会の運営【新規】 まちづくりの基本理念や市民の権利・責務等を定める条例の 策定を検討する委員会の運営 条例施行 H25年4月（予定）	520
◎見直した事業	テレビ・ラジオ広報 千葉テレビ（ザ・サンデー千葉市） H21 毎週制作・10分放送 → H22 月1回制作・20分放送 C A T V放送（いきいきメール千葉） H21 毎週制作・10分放送 → H22 月2回制作・10分放送 B A Y F M（ベイ・モーニング・グローリー）	42,016 ※対前年度増減額 △ 38,147
	市民フォトちば発行【外部評価対象】 H22年度～ 廃止	0 ※対前年度増減額 △ 6,069
	自治体国際化協会ニューヨーク事務所への職員派遣 H22年度～ 休止	0 ※対前年度増減額 △ 13,312

<企画調整局>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
1 計画行政の推進	<p>基本計画策定 市基本計画及び区基本計画の策定 計画期間:H24~H33 審議会、区民検討会、ワークショップの開催等</p> <p>広報・広聴機能の強化【拡充】 市政情報をわかりやすく発信するとともに市民意見を的確に把握し、市政に反映するための市民対話会、ランチ広聴などを実施</p>	<p>15,000</p> <p>500</p>
2 都市イメージの確立	<p>市外プロモーション活動【拡充】 千葉市への移住促進を図るため、市の魅力を掲載した小冊子を作成し首都圏の住宅展示場等で配布</p> <p>ホームページのリニューアル【新規】 見やすい、わかりやすいホームページとなるよう、市民の協力を得ながら、利用者の視点に立ったホームページへの見直し</p>	<p>2,000</p> <p>560</p>

< 財政局 >

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
1 公会計制度の導入	公会計財務書類作成 市の財政状況をわかりやすく公表するため、企業会計の考え方を導入した貸借対照表等の財務書類の作成	9,500
2 市税徴収体制の充実	市税事務所設置【新規】 市税事務所の開設等に係る経費 東部市税事務所（若葉区役所内） 西部市税事務所（美浜区役所内） 設置時期：H22年10月 市税等催告コールセンター設置【新規】 市税、国民健康保険料、保育料の新規滞納者を対象 設置時期：H22年10月	40,368 21,699
◎見直した事業	納税貯蓄組合連合会補助金 H22年度 縮小 H23年度 廃止	1,000 ※対前年度増減額 △ 1,000

<市民局>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
1 区役所機能の充実	区自主事業の充実【拡充】 各区において自主性・独自性を発揮した事業を充実する	30,000
	区民対話会の実施【新規】 地域ニーズを把握するため、区長と区民が対話する区民対話会を実施	900
	住民記録オンラインシステム改修【新規】 住民基本台帳法及び出入国管理法の改正に伴い、所要のシステム改修を実施	185,000
2 コミュニティづくりの推進	地域開放モデル 旧花見川第五小学校の地域開放を進めるため、屋外トイレを整備 【2月補正前倒し】	22,000
	コミュニティセンター耐震改修 安全対策の充実を図るため、畑コミュニティセンター体育館の耐震補強工事を実施 【2月補正前倒し】	68,000
	集会所建設等補助 町内自治会集会所の建設や修繕に対し、事業費の一部を助成 新築 3か所 修繕 10か所	32,169
3 防災対策	地域防災無線整備 電波法の改正に伴い小学校123局ほか合計439移動局の防災無線をデジタル化	123,000
4 防犯対策	防犯街灯管理者賠償責任保険【新規】 町内自治会等が維持管理する防犯街灯の不測の事故に備え、賠償責任保険に加入 補償額 対人賠償 1名1億円 1事故5億円 対物賠償 1事故1,000万円	750
5 雇用対策	緊急雇用創出事業（一部再掲） 事業所ごみ適正処理推進 他16事業 雇用数：356人 事務補助 7事業 雇用数：32人	499,762

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
	<p>ふるさと雇用再生事業（一部再掲） 地域連携コーディネーター配置 他6事業 雇用数：35人</p>	108,493
	<p>ふるさとハローワーク【新規】 市の無料職業紹介事業と、国の職業紹介事業を統合し、稲毛区役所で無料職業紹介のワンストップサービスを開始 開所予定：H22年4月 相談時間：月～金 9:00～17:00</p>	8,400
6 消費者対策	<p>消費生活センターの機能強化 消費者行政活性化基金を活用し、弁護士による相談員へのアドバイスや、多重債務特別相談等を実施する。 主な実施内容：弁護士アドバイス 20件/月 多重債務特別相談 年24回 モノレールラッピング等周知事業 等</p>	17,667
◎見直した事業	<p>市民相談事業 H22年度～ 本庁相談員 6人→4人</p> <p>青色防犯パトロール H22年度～ 休止</p> <p>住居表示整備事業 H22年度 休止</p> <p>コミュニティセンター管理運営 H22年度 蘇我・畑・幕張の浴室を廃止</p> <p>みやこ児童交通公園管理運営【外部評価対象】 H22年度 廃止</p> <p>文化情報誌刊行補助金【外部評価対象】 H22年度 補助金を廃止</p> <p>東京フィル提携事業【外部評価対象】 H22年度 縮小 H23年度 廃止</p>	<p>68,754</p> <p>※対前年度増減額 △ 6,069</p> <p>0</p> <p>※対前年度増減額 △ 57,000</p> <p>0</p> <p>※対前年度増減額 △ 13,908</p> <p>0</p> <p>※対前年度増減額 △ 9,678</p> <p>0</p> <p>※対前年度増減額 △ 8,244</p> <p>0</p> <p>※対前年度増減額 △ 15,881</p> <p>10,000</p> <p>※対前年度増減額 △ 20,000</p>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
	舞台芸術鑑賞事業補助金【外部評価対象】 H22年度 補助金を縮小 H23年度 補助金を廃止	6,500 ※対前年度増減額 △ 6,500

<保健福祉局>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
1 地域福祉・ セーフティネット	保健福祉センターの開設 花見川区・稲毛区 H22年4月 開設	120,000
	地域福祉活動施設整備【新規】 小中台保健センター跡施設を、地域福祉活動等広く市民が利用し交流できる施設として活用するため、改修を実施 活用施設：地域福祉活動施設、子どもルーム、保育所 開設時期：H23年4月（予定）	19,400
	地域自殺対策緊急強化 自殺対策を強化するため、自殺防止などに関する人材の育成や普及啓発を実施	7,285
	生活保護 生活扶助 H21：延べ 132,330人 → H22:延べ 153,436人 医療扶助 H21：延べ 106,783人 → H22:延べ 118,180人 住宅扶助 H21：延べ 94,506世帯 → H22:延べ 111,677世帯	23,880,000
	被保護世帯の就労支援相談【拡充】 被保護世帯の自立を促進するため、就労支援相談員を、中央区、花見川区、稲毛区、若葉区に加え、新たに緑区及び美浜区に配置	17,089
	住宅手当緊急特別措置 住宅を喪失した離職者または喪失するおそれのある離職者に対して、住宅手当を給付 給付件数：延べ3,600件 給付額：単身世帯 45,000円/月 複身世帯 59,000円/月	184,951
	要保護世帯緊急援護資金貸付金 生活保護を申請した世帯のうち、手持ち金がないなど保護の決定がされるまでの間、生活が困難な世帯に対し生活資金を貸付け 貸付件数：852件 貸付額：単身世帯 20,000円/月 2人世帯 40,000円/月 3人以上世帯 60,000円/月	18,000

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
2 医療・健康づくり	<p>がん検診受診率の向上【拡充】</p> <p>受診率の向上を図るため、検診通知を従来発送していた登録者に加え、一定年齢者に対しても発送。また、各検診の自己負担額を増額するとともに、精密検査に係る市の一部負担を廃止する。</p> <p>自己負担額の増額 集団検診：+100円 個別検診：+200円</p>	1,177,505
	<p>女性特有のがん検診推進</p> <p>一定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券及び検診手帳を配布</p> <p>対象者数（対象年齢（年齢は平成21年度の到達年齢））</p> <p>子宮頸がん 32,233人（20歳、25歳、30歳、35歳、40歳）</p> <p>乳 が ん 33,346人（40歳、45歳、50歳、55歳、60歳）</p>	104,389
	<p>地域周産期母子医療体制の充実【拡充】</p> <p>海浜病院において、地域周産期母子医療センターを整備</p> <p>開設時期：H22年5月（予定）</p>	1,464,509
	<p>救急医療確保対策</p> <p>両市立病院と市内病院による輪番体制により、夜間の産科救急医療体制を確保</p>	7,487
	<p>予防接種</p> <p>伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するため、各種予防接種を実施</p>	1,205,702
	<p>一日人間ドック費用助成【拡充】</p> <p>35歳以上の国民健康保険加入者及び75歳以上の市民を対象にした人間ドック費用助成の助成者数を拡大</p> <p>助成者数 H21:6,000人 → H22:10,000人</p> <p>助 成 額 H21:費用の7割 → H22:費用の5割</p>	150,327
	<p>白内障補助眼鏡等費用助成</p> <p>65歳以上を対象に、白内障手術を受けた場合の補助眼鏡等購入費用の一部を助成</p>	6,540
3 子育て支援	<p>子どもルーム運営・整備【拡充】</p> <p>H21末：107小学校区117か所→H22末：107小学校区118か所</p> <p>ルーム増設 1か所（小中台保健センター跡施設）</p> <p>施設改善 2か所（幕張小学校、新宿地区）</p>	1,968,956

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
	<p>こどもの参画推進【新規】 こどもの社会への参画を推進するため、フォーラム開催などのモデル事業等を実施 主な実施内容：「こどものカワークショップ」開催 「こどものカフォーラム」開催 「子どもに信頼される大人等」調査研究 「こどものまち」開催 等</p>	4,769
	<p>子ども手当支給【新規】 中学校修了までの子どもを養育している者に手当を支給する。 支給開始：H22年6月 所得制限：なし 支 給 額：子ども1人につき13,000円/月 支給予定人数：約136,000人</p>	17,787,181
	<p>児童扶養手当支給【拡充】 児童扶養手当制度の改正により、新たに父子家庭に対し手当を支給する。 支給開始：H22年12月 支 給 額：所得に応じて、9,850～41,720円/月 (児童1人の場合) 父子家庭の支給予定人数：約600人</p>	2,816,508
	<p>子ども医療費助成【拡充】 こどもの医療費の一部を保険診療の範囲内で助成。H22年度10月診療分より、入院医療費について助成対象を小学校就学前から中学校修了までに拡大 自己負担額：200円/回</p>	1,706,370
	<p>ぜんそく等小児指定疾患医療費助成 国の「小児慢性特定疾患治療研究事業」認定基準に該当しないが、継続的な治療を要する児童に対してその医療費の一部を助成</p>	38,022
	<p>保育所待機児童の解消 定員枠の拡充 484人 私立保育園整備助成【拡充】 千葉みなと他3か所の整備を予定 定員変更改修【新規】 1か所の整備を予定 分園設置改修【新規】 1か所の整備を予定 保育ルーム助成【拡充】 H21：59か所→H22：68か所</p>	578,012

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
4 高齢者施策	<p>発達障害児保育支援員配置 (緊急雇用創出事業・ふるさと雇用再生事業) 【新規】 ADHD等の発達障害児の保育に対応するため、新たに非常勤の保育士等を配置する。 配置人数 公立：12人 民間：7人</p>	55,076
	<p>高齢者福祉施設整備費等助成 建設費助成【拡充】 特別養護老人ホーム 3か所 継続分 1か所 新千葉一倫荘(仮称)(中央区) 新規分 2か所 ゆうゆう苑(仮称)(花見川区) 第二裕和園(仮称)(緑区) 小規模特別養護老人ホーム 1か所 新規分 1か所 横戸園(仮称)(花見川区) 施設開設準備経費助成【新規】 小規模特別養護老人ホーム 1か所 横戸園(仮称)(花見川区) 認知症高齢者グループホーム 1か所 暮らしの里さくら苑(仮称)(中央区)</p>	616,070
	<p>成年後見支援センター(仮称)設置【新規】 ちばし権利擁護センター(市社会福祉協議会)を「成年後見支援センター(仮称)」に改組し、認知症等により判断能力が不十分な者への相談・支援体制を充実・強化 開設時期：H22年4月 設置場所：千葉市ハーモニープラザ内</p>	22,500
	<p>成年後見制度利用支援【拡充】 成年後見の申立て費用及び後見人報酬に係る助成について、所得要件を緩和するとともに、申立て費用については、新たに市長申立て以外も補助対象とする。また、市民後見人育成研修を行う 所得要件：生活保護基準 → 介護保険の利用者負担軽減対策基準 利用件数：77件</p>	3,829
	<p>介護施設介護スタッフ確保事業 (緊急雇用創出事業) 【新規】 介護従事者の確保・定着を促進するため、介護施設に対し失業者の雇用及び雇用期間中における資格取得を委託 実施人数：施設従事のみ 40人 施設従事+ホームヘルパー2級養成 100人 施設従事+介護福祉士養成 20人</p>	218,518

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
5 障害者施策	<p>第2次千葉市障害者計画の策定 障害者基本法に規定する障害者施策の総合的な計画を策定 計画期間：H23～H27</p> <p>第10回全国障害者スポーツ大会の開催 ゆめ半島千葉大会実行委員会への負担金他 会期 H22. 10. 23～H22. 10. 25</p> <p>障害者職業能力開発プロモート事業【拡充】 特別支援学校生徒への就労支援に加え、就労希望の施設利用者を支援するため、プロモーターを1人増員し、障害者の一般就労を支援 プロモーター 1人 → 2人</p> <p>障害福祉サービス利用者負担軽減【拡充】 国の制度改正に伴い、市民税非課税世帯の障害者について、障害福祉サービス等に係る利用者負担を無料化 自己負担上限月額 収入80万円未満の非課税世帯 介護給付等 現行：1,500円 → 0 日常生活用具給付等 現行：10,000円 → 0 収入80万円以上の非課税世帯 介護給付等 現行：3,000円 → 0 日常生活用具給付等 現行：16,400円 → 0</p> <p>障害者グループホーム等整備助成【拡充】 開設準備費助成 9か所（53か所→62か所） 世話人代替費助成 44か所</p>	<p>1,600</p> <p>569,805</p> <p>10,511</p> <p>127,683</p> <p>6,756</p>
◎見直した事業	<p>難病疾患見舞金支給【外部評価対象】 H22年度 縮小 支給単価 入院 12,000円/月 → 6,000円/月 通院 5,000円/月 → 2,500円/月 支給対象者 H21年度末現在の受給者 H23年度 廃止</p> <p>看護師等修学資金貸与事業 看護師等を養成する学校又は養成所に在学し、本市内で看護師の業務に従事しようとする者に修学資金を貸与 H22年度 新規貸与を廃止</p>	<p>248,174</p> <p>※対前年度増減額 △ 235,679</p> <p>11,760</p> <p>※対前年度増減額 △ 12,480</p>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
	<p>はり・きゅうマッサージ施設利用助成【外部評価対象】 H22年度～ 対象者の範囲及び交付枚数を見直し 対象者：65歳以上の市民 → 本人所得が200万円未満である65歳以上の市民 交付枚数：24枚 → 10枚</p>	<p>58,553 ※対前年度増減額 △ 67,872</p>
	<p>脳ドック費用助成 40歳以上の国保加入者及び75歳以上の市民を対象に、脳ドック検診費用の一部を助成 H22年度～ 助成額を見直し 費用の7割(上限20,000円) → 費用の5割(上限10,000円)</p>	<p>11,428 ※対前年度増減額 △ 9,997</p>
	<p>ひとり親家庭等高校就学扶助 高校就学児のいる母子・父子家庭等に扶助(月額9千円) H22年度 廃止 現在受給している高等専門学校に通学中の者については、第4学年及び第5学年に属する間、経過措置として支給</p>	<p>432 ※対前年度増減額 △ 134,304</p>
	<p>母子家庭等児童入学及び就職祝金支給 小中高校入学者等のいる母子・父子家庭等に祝金を支給 H22年度 廃止</p>	<p>0 ※対前年度増減額 △ 12,202</p>
	<p>敬老事業（敬老会） 町内自治会等の地域組織が実施する敬老会等の経費の一部を助成</p>	<p>49,000 ※対前年度増減額 △ 51,724</p>
	<p>ことぶき大学校運営【外部評価対象】 60歳以上の高齢者を対象に、学習と活動の場を提供 H22年度 講座回数及び職員体制を見直し 新規募集分からカリキュラムを見直し (2年制 → 1年制) H22年度中に抜本的な見直しを行う</p>	<p>61,286 ※対前年度増減額 △ 13,473</p>
	<p>老人つどいの家運営【外部評価対象】 一般家庭の居室の一部を開放し、高齢者の交流の場を提供 H22年度 縮小 実施か所 22か所 → 19か所 H23年度 廃止</p>	<p>9,341 ※対前年度増減額 △ 2,353</p>
	<p>シルバー健康入浴【外部評価対象】 高齢者の引きこもりを防止するため、65歳以上の一人暮らし高齢者に対し、公衆浴場無料入浴券を交付 H22年度 縮小 交付枚数 48枚/年 → 24枚/年 H24年度 廃止（公衆浴場老人無料入浴事業と統合）</p>	<p>40,263 ※対前年度増減額 △ 21,121</p>

<環境局>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
1 廃棄物対策	<p>ごみ処理基本計画策定【新規】 一般廃棄物の処理に関する基本的な計画を策定 計画期間：H24～H33</p> <p>ごみ1/3削減普及啓発【拡充】 焼却ごみ1/3削減達成のため、パッカー車にラッピングを施したり、新たなごみ分別リーフレットを作成するなど、雑がみ分別のPRを強化する。 ラッピングパッカー車 3台→12台</p> <p>再資源化推進 古紙・布類のステーション回収 H21.10より、月2回収集 → 週1回収集</p> <p>生ごみの減量・循環の推進 生ごみ等の減量・再資源化を推進するため、ごみの減量化推進事業を実施 生ごみ減量処理機購入費補助【拡充】 指定販売店制度の廃止及び対象機種拡大 補助基数 H21:280基 → H22:364基 補助限度額 H21:30,000円 → H22:20,000円 生ごみ肥料化容器購入費補助 400基 生ごみ分別収集モデル事業 4地区で実施</p> <p>新港清掃工場長期責任型運営維持管理【新規】 新港清掃工場の運営維持管理業務を、民間事業者にて7年間の長期契約で包括的に委託するため、事業者の公募・選定を行う。 契約期間：H23年度～H29年度</p>	<p>8,600</p> <p>5,600</p> <p>133,200</p> <p>36,665</p> <p>10,600</p> <p>債務負担 (13,620,000)</p>
2 産業廃棄物対策	<p>残存事案支障除去工事に係る基本設計【新規】 対象事案：(株)千葉福祉建設公社(緑区平川町)</p>	<p>15,700</p>
3 環境保全対策	<p>環境基本計画等の策定 環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、計画を策定 環境基本計画 計画期間：H23～H33 水環境保全計画【新規】 計画期間：H23～H33 自動車公害防止計画【新規】 計画期間：H23～H33</p>	<p>6,300</p>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
	地球温暖化対策実行計画の策定 地球温暖化防止実行計画と、地球温暖化対策地域推進計画を一体化し、新たに地球温暖化対策実行計画を策定 計画期間：（短期）H23～H24 （中期）H23～H32 （長期）H23～H62（2050年）	1,600
4 公害対策	大気中微小粒子状物質(PM2.5)監視事業【新規】 大気汚染物質のひとつであり、健康への影響が大きいと考えられる微小粒子状物質の監視体制を整備	20,000
◎見直した事業	屋外型生ごみ減量処理機設置事業【外部評価対象】 H22年度～ 縮小 基数 H21:11基 H22:5基 H23:2基 H24年度 廃止	1,528 ※対前年度増減額 △ 1,234
	資源回収促進奨励補助 自治会等、資源ごみ集団回収団体に対する奨励補助金 H22年度～ 交付単価 3円/kg → 2円/kg	39,750 ※対前年度増減額 △ 38,950
	ごみゼロクリーンデー H22年度～ キャンペーン運営委託の休止	0 ※対前年度増減額 △ 2,280

<経済農政局>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
1 産業振興対策	<p>企業立地促進 税源の涵養や雇用の創出を図るため、成長が見込まれる先端技術産業や製造業などに対し、固定資産税相当額等を助成 助成件数 16社（継続12社、新規4社）</p> <p>みなと振興計画事業【新規】 千葉県と共同で策定したみなと振興計画に基づく案内板整備・運航実験</p> <p>科学都市戦略の推進【新規】 市内の企業、学術研究機関、公的機関との連携を深め、産業基盤の強化を図る 有識者会議の開催、事業方針の策定</p> <p>ベンチャー・カップCHIBA 本市から将来性のある企業を育てるために、優れたビジネスプランを表彰する。H22は、新たに企業協賛による賞を創設</p>	<p>347,573</p> <p>8,000</p> <p>800</p> <p>4,362</p>
2 中小企業金融対策	<p>中小企業金融対策 市内の中小企業者の経営基盤の確立及び近代化のために必要な資金を融資し、中小企業の振興育成を図る</p> <p>商店街空き店舗活用支援資金融資【新規】 空き店舗において新たに小売業等を開業する創業者等に対する融資 融資見込件数 15件</p> <p>トライアル支援資金融資【新規】 大学等と連携した新製品の開発や、特許権、実用新案権などの知的財産権を活用し事業化を図る中小企業に対する融資 融資見込件数 20件</p>	<p>31,351,719</p>
3 商店街活性化対策	<p>商店街活性化対策 商店街が行う住民などと連携して行う地域イベントなどの取組みに対して支援</p> <p>商店街環境整備 商店街が行う街路灯設置など、環境整備事業に対して支援</p>	<p>14,000</p> <p>69,707</p>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
4 農業振興対策	<p>農業生産団地育成 野菜生産者の生産近代化機械施設の整備に対し助成 H22：1団体（トマト用栽培施設）</p> <p>新規就農の推進 新規就農希望者に、農業に必要な技術や経営方法等の研修を実施</p> <p>いずみグリーンビレッジの推進 中田都市農業交流センター H22.4開設</p> <p>緑農住区土地基盤整備 椎名崎地区他 擁壁工事、電柱移設補償等</p> <p>有害鳥獣対策【新規】 農作物被害の軽減を図るため、ハクビシン等の有害鳥獣の処分費に対して助成 補助率：1/2 処分：20頭</p>	<p>15,762</p> <p>7,600</p> <p>16,000</p> <p>11,000</p> <p>190</p>
◎見直した事業	<p>中心市街地活性化等（各種イベント事業） 中央公園、きぼーる等において実施する各種イベントへの補助金をH22年度から休止</p> <p>イルミネーション開催負担金 12月に実施する中央公園でのイルミネーション開催負担金 H22年度～ 休止</p> <p>千葉市民産業まつり 商工業製品・農林畜産物・水産物等の展示、実演、販売会 H22年度～ 休止</p>	<p>0</p> <p>※対前年度増減額 △ 5,276</p> <p>0</p> <p>※対前年度増減額 △ 12,000</p> <p>0</p> <p>※対前年度増減額 △ 6,208</p>
◎補正予算で対応する事業	<p>千葉港整備事業負担金 千葉県が行う港湾整備事業に対する負担金</p> <p>幕張メッセ建設事業負担金 幕張メッセ建設事業の元利償還金等に対する負担金</p>	

<都市局>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
1 都心・副都心の整備	千葉駅西口地区市街地再開発 駅前広場整備、電線共同溝整備、側道整備、 再開発ビルA 3棟（仮称）整備費に係る債務負担行為他	909,659 債務負担（2,800,000）
	千葉港黒砂台線整備 道路擁壁・階段築造、電線共同溝引込、用地取得他	1,280,300
	蘇我スポーツ公園整備 第2工区 庭球場・管理棟整備、用地取得他	611,500
2 地域づくりの推進	寒川第一土地区画整理事業 建物移転補償、区画道路整備 他	196,950
	東幕張土地区画整理事業 建物移転補償、街区造成、区画道路整備 他	254,180
	検見川・稲毛土地区画整理事業 建物移転補償、街区造成・区画道路整備 他	275,598
3 交通施策の充実	総合交通政策検討【新規】 モノレール延伸凍結に伴う影響を検証し、中長期的な見地 から総合的な交通政策を検討	8,000
	都市計画道路見直し検討【新規】 最新の交通実態調査の結果を踏まえ、都市計画道路の見直し を行う	4,500
	都市モノレール駅舎へのエレベーター整備 設置工事 小倉台駅、千城台北駅 H22 全駅完了予定	301,556

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額	
4 住宅・住環境の整備	コミュニティバス運行 さらしなバス、おまごバス、いずみバス	40,102	
	狭隘道路拡幅整備 助成金 15件、奨励金 6件	2,700	
	分譲マンション再生【新規】 マンション再生活動を行う管理組合に対し活動費を補助 補助率 活動費の1/2 (25万円を限度)	750	
	宮野木町第1団地建替 第二期 実施設計他 104戸→150～160戸	151,500	
	特定優良賃貸住宅家賃補助 家賃補助 国の補助基準に基づいて補助を行う 中途入居者家賃補助 中途入居者に対して市が上乘せして補助を行う 子育て支援制度 小学校卒業前の子供がいる世帯の負担額を、新規入居者は 5年間、既存入居者は3年間据え置く	378,924	
	耐震診断助成 木造住宅及びマンションの耐震診断に助成 木造住宅 40戸 分譲マンション 1棟	2,434	
	耐震改修助成 木造住宅の耐震改修に助成 20戸 対象住宅 耐震診断結果(構造評点) 1.0未満	12,000	
	太陽光発電設備設置助成 住宅用太陽光発電設備設置費用に助成 H22 100件	9,000	
	5 公園・緑地の整備	緑と水辺の基本計画見直し【新規】 緑の現況を調査し、緑と水辺に係る目標を再検討 計画期間：H23～H32	3,900
		特別緑地保全地区の指定 縄文の森の地区指定の看板設置 (指定面積 22ha)	300
身近な公園のリフレッシュ推進 公園施設長寿命化計画策定 遊具交換 19公園 21基		37,200	

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
◎見直した事業	街区公園の整備 土気東2号公園（仮称）の施設整備 椿森5丁目公園（仮称）の用地取得	269,589
	都川総合親水公園（仮称）の整備 用地取得 2件	98,900
	動物公園の改修 汚水処理場改修 PRモニュメント・案内看板設置【新規】 レッサーパンダ繁殖舎新築【新規】	67,000
	泉自然公園バリアフリー化 園路改修（手すり設置85m）	2,600
	千葉マリスタジアム人工芝張替【新規】 老朽化に伴う人工芝の張替を債務負担行為により実施	債務負担（495,000）
	都市景観市民フェスタ 中央公園等で行うオープンカフェ、パラソルギャラリー などの開催負担金 H22年度～ 休止	0 ※対前年度増減額 △ 6,243
	フラワーフェスティバル 中央公園にて花壇コンテスト等を実施 H22年度～ 休止	0 ※対前年度増減額 △ 6,944
ノンステップバス導入補助 低床バスと通常車両の価格差を補助 H22年度～ 廃止	0 ※対前年度増減額 △ 12,000	

<建設局>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
1 道路・街路の整備	<p>道路整備 県道：浜野四街道長沼線、千葉鎌ヶ谷松戸線 市道：越智町土気町線、仁戸名町古市場町線他</p> <p>街路整備 新港横戸町線、幕張町弁天町線、 塩田町誉田町線（塩田地区・誉田地区）、 磯辺茂呂町線（園生地区） 他</p> <p>電線共同溝整備 幕張町弁天町線他 2 地区</p> <p>橋りょう整備 耐震補強 中野高架橋、浜田陸橋、小中台高架橋 1 号他 6 橋 【一部 2 月補正前倒し】</p> <p>橋りょう架替 柏井橋 用地測量 亥鼻橋 用地測量、仮橋詳細設計、地質調査</p> <p>橋りょう長寿命化修繕計画策定 千葉都市モノレール点検の方針策定、点検の一部実施</p>	<p>873,646</p> <p>2,232,187</p> <p>109,800</p> <p>648,000</p> <p>16,000</p> <p>45,000</p>
2 誉田駅周辺地区 まちづくり	<p>街路整備 用地買収、まちづくり協議会運営他</p> <p>道路整備 用地買収、建物等補償、誉田町215号線電線共同溝整備他</p>	<p>13,000</p> <p>160,000</p>
3 交通安全施設整備	<p>歩道整備 千葉川上八街線他 10 路線 【一部 2 月補正前倒し】</p> <p>交差点改良・改善 宮野木町 4 2 号線他 8 路線</p>	<p>248,000</p> <p>130,720</p>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
4 放置自転車対策	歩道の改良 段差解消 387か所 【一部2月補正前倒し】	318,341
	地下道安全対策【新規】 道路情報提供装置(地下道の冠水情報を表示する設備)設置 商高前地下道他3か所 【一部2月補正前倒し】	142,000
	自転車駐車場整備 新設 JR土気駅(200台) 【2月補正前倒し】 増設 JR稲毛駅(351台) 2,840台→3,191台 整備 JR幕張駅(529台) 管理棟設置 京成千葉寺駅 保管場整備 JR幕張駅(700台)	1,927,386
	自転車等放置防止指導・駐輪場利用誘導 (緊急雇用創出事業) 【拡充】 追放指導員の配置 68人 配置場所 JR西千葉駅、モノレール千城台駅を追加 H21 7駅 → H22 9駅 配置時間 H21 3時間/日 → H22 7時間/日	55,934
	自転車駐車場休日利用【拡充】 千葉駅における駐輪場の一時利用を平日に加え休日を追加 利用時間 9:00～17:00	4,800
	[参考]土木事務所 関係予算 (一部再掲)	電線共同溝、舗装・側溝新設改良、交通安全施設整備、 道路維持補修、橋りょう維持 他 H21 4,904百万円 → H22 5,736百万円 【2月補正前倒し及び債務負担行為含む】
◎見直した事業	道路事業 当面供用開始が見込めない路線を先送り 御殿町3号線、横戸町23号線 他3路線 街路事業 原則、当面供用開始が見込めない路線を先送り ただし、都市計画決定及び事業認可を受けた路線は、事業スケジュールを調整し最小限の事業量とする 千葉港黒砂台線(新港横戸町線関連)〔先送り〕 菅田駅北口線〔一部先送り〕 他1路線	

<下水道局>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額	
1 浸水対策	浸水被害対策事業 近年の集中豪雨により大きな被害を受けた地区について、 浸水被害軽減のための効果的な対策の検討 雨水施設基本設計 2地区 高品・みつわ台・殿台地区、椿森・神明地区	12,900	
	一級河川勝田川改修 河道築造工事、宇那谷橋橋梁実施設計他	159,370	
	二級河川坂月川改修 河道築造工事、土壌分析	70,000	
	排水施設整備 排水路整備：3工区 宇那谷1号排水路他施設取得	1,238,106 債務負担 (215,000)	
	雨水貯留浸透施設整備 都賀中学校	15,000	
	雨水浸透施設整備 浸透マンホール 6個	15,000	
	管渠布設（雨水幹線等） 中央雨水貯留幹線 事業期間 H12～H22（山部公園～中央雨水ポンプ場）	2,471,858	
	雨水ポンプ場整備 中央雨水ポンプ場流入渠・放流渠築造他	469,023	
	2 下水道事業の推進	下水道長寿命化計画策定 中央浄化センター、南部処理区ポンプ場	14,000
		公共下水道管渠布設 H22整備面積 9ha、H22末普及率 97.3%	244,903
公共下水道処理場整備 継続費：H19～H22 南部浄化センターC系水処理施設土木工事		943,015	
污泥焼却炉3号消化ガス燃焼装置整備 CO2排出量削減及び維持管理コスト削減を目的に、 消化ガス対応型に改造		216,000	

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
	<p>合流式下水道改善 合流式下水道改善施設設置工事他</p>	21,900
	<p>マンホールトイレ設置 泉谷小学校を追加 H21 2か所→H22 3か所</p>	3,000
	<p>上下水道料金徴収一元化【新規】 収納率の向上、利用者の利便性向上を図るため、市水道局の水道料金と下水道使用料を一括徴収 システム構築、周知文書発送他</p>	35,000
3 急傾斜地崩壊対策	<p>崩壊防止工事 園生町、刈田子町、上泉町</p>	74,000

<消防局>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
	共同運用消防指令センター整備 千葉県北東部・南部ブロックの共同指令センター整備 基本仕様書作成、設計付設備工事	9,900 債務負担 (4,452,000)
	消防署の整備 若葉消防署建替 (H21～22継続費) 延床面積 1,963㎡ H23.4開所予定	613,349
	消防車両等整備 はしご付消防自動車、高規格救急車他 計9台	351,700
	消防団活動体制の充実 器具置場改築・ポンプ付積載車配置 富田 (第13分団) 【2月補正前倒し】	29,000

<水道局>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
	第3次拡張 配水管整備 (中田町)、 配水管実施設計 (野呂町、大広町) 他	128,800
	鉛給水管改修 500件 H22末で完了予定	104,050

<教育委員会>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
1 幼児教育支援	<p>幼稚園を活用した子育て支援のための職員配置 (ふるさと雇用再生事業) 【新規】 市内私立幼稚園で、通常期及び夏季休業期に7時～19時まで 園児を預かる体制を整備 対象：10園</p> <p>私立幼稚園特別支援教育事業補助 障害のある園児を受け入れている私立幼稚園に対し、経費 の一部を補助 補助単価:対象園児1人あたり100千円(上限)</p> <p>私立幼稚園教材費補助 園割：344,000円/園 園児割：1,000円/人 預かり保育加算 80園 延べ預かり保育園児数に応じ150,000円/園～300,000円/園</p>	<p>30,937</p> <p>13,000</p> <p>67,436</p>
2 教育環境の整備	<p>鎌取第3中学校(仮称)新設 H21～H22 建築工事他 H23.4 開校予定</p> <p>打瀬中学校整備 教科センター方式に対応した別棟校舎及び第2グラウンド の整備</p> <p>校舎等の耐震補強 校舎：補強工事(登戸小) H22～23継続費 実施設計6校(小学校4校、中学校2校) 補強計画策定15校(小学校11校、中学校3校、高等学校1校) 渡り廊下：補強工事5校(小学校4校、中学校1校) 【2月補正前倒し】 屋内運動場：補強工事23校(小学校15校・中学校8校) 耐震診断及び補強実施設計9校 (小学校5校・中学校4校)</p>	<p>181,922 債務負担(2,514,800)</p> <p>7,429 債務負担(58,000)</p> <p>1,548,948 債務負担(55,000)</p>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
	校舎改築 緑町小学校改築 改築工事 H22～H24継続事業	379,877
	松ヶ丘中学校改築 改築工事 H22～H24継続事業	303,910
	花園中学校改築 改築工事 H20～H22継続事業 H22年9月供用開始予定 普通教室27教室 特別支援教室3教室	1,250,076
	校舎老朽化対策 外部改修：生浜東小 【2月補正前倒し】 実施設計：生浜小、緑が丘中	42,000
	武道場建設【新規】 川戸中武道場実施設計等	5,800
	校舎エレベーター設置 設置工事：磯辺第2小、真砂第2中、稲毛中 実施設計：山王中、千草台中	100,000
	学校適正配置改修【新規】 真砂第1中、真砂第2中統合：実施設計・校舎修繕他 真砂第1小、真砂第4小統合：校舎修繕他 真砂第2小、真砂第3小統合：実施設計・校舎修繕他 高洲第1小、高洲第2小統合：実施設計・校舎修繕他	85,078
	学校防犯対策【拡充】 防犯カメラシステム設置 H21 41校 → H22 44校 花見川第二中、草野中、草野小	8,632
	小学校給食調理業務委託化【新規】 学校給食の安定供給を図るため、小学校調理業務を段階的に委託 H22 12校 (H23 18校、H24 24校 計54校を予定)	295,356

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
3 教育内容の充実	<p>子どもの夢をはぐくむ学校サポート推進【新規】 学校支援員を学校に派遣し、児童生徒の学習支援等を実施 NPO「ちば教育夢工房」へ委託</p> <p>教材教具充実 児童生徒の授業・指導及び学校運営に必要な消耗品・備品等の整備 小学校 1人当たり H21 11,078円 → H22 11,448円 中学校 1人当たり H21 12,811円 → H22 13,479円 特別支援学校 1人当たり H21 47,185円→H22 47,833円</p> <p>新学習指導要領教材整備 H20年3月に改訂された新学習指導要領により新たに追加された授業内容に対応する教材の整備</p> <p>小学校教科書等購入【新規】 H23年4月からの新学習指導要領の完全実施に伴い、教師用教科書、指導書を購入</p> <p>スクールカウンセラー配置 全中学校57校に配置 スーパーバイザーを3人配置</p> <p>適応指導教室運営 H22 4か所</p>	<p>2,188</p> <p>937,291</p> <p>1,885</p> <p>189,719</p> <p>93,754</p> <p>24,880</p>
4 特別支援教育の充実	<p>特別支援学級等施設の整備充実 備品整備 特別支援学級 小5校・中3校 通級指導教室 小1校 整備済学校 H21末 81学校 → H22末 90学校</p>	<p>2,250</p>
5 生涯学習の推進	<p>公民館大規模改修 冷暖房設備改修工事 4館（星久喜、川戸、検見川、山王） エレベーター設置実施設計 1館（幕張） 屋根防水改修工事 2館（椿森、更科） 他</p> <p>旧検見川無線送信所保存【新規】 現況調査（保存整備のための基礎資料として活用）</p>	<p>11,888</p> <p>債務負担 (101,800)</p> <p>5,000</p>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	予 算 額
◎見直した事業	スポーツ振興計画策定【新規】 計画期間：H23～H27	1,800
	図書館図書整備 H22 27,034冊	90,915
	私立幼稚園就園奨励費補助 国庫補助単価の改定 平均改定率:13.8% ・A(生活保護世帯)～C1階層(市民税所得割3万4千5百円以下世帯)の補助単価引上げ ・C2階層(市民税所得割18万3千円以下世帯)の補助単価引下げ 市単独補助事業 国の単価改定による影響を考慮しつつ、補助単価を引下げ ・A～C1階層、C2階層の第3子以降及び第2子の一部 H21 33,000円 → H22 25,000円 ・C2(上記以外)～D1階層(市民税所得割25万2千円以下世帯) H21 33,000円 → H22 28,000円 ・D2階層(市民税所得割25万2千円を超える世帯) H21 20,000円 → H22 15,000円	1,378,551 ※対前年度増減額 △ 124,723
	私立高等学校等教育設備整備補助 私立高等学校・専修学校・各種学校の教育設備(備品等)の整備に助成 H22年度～ 休止	0 ※対前年度増減額 △ 10,245
	教職員海外派遣補助【外部評価対象】 海外の教育事情視察等を通じて、教員の資質向上を図る H22年度～ 市単独実施分を休止	750 ※対前年度増減額 △ 3,450
	青少年バス借上げ 青少年団体や青少年育成団体に青少年バスを提供 H22年度～ 休止	0 ※対前年度増減額 △ 1,948